

令和7年3月 第136回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 議事日程

令和7年3月27日（木）

午前10時00分 開 議

1. 議事日程

第1 議席の指定

第2 会議録署名議員の指名

第3 会期の決定

第4 議案第2号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算

議案第3号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計補正予算

議案第4号 令和6年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算
（第2号）

議案第5号 福井県市町総合事務組合規約の一部変更について

第5 一般質問（質疑）

（討論、採決）

第6 議案第6号 大野・勝山地区広域行政事務組合の個人情報の保護に関する条
例の一部改正について

2. 出席議員（10名）

1 番 森 か よ 子 君

2 番 安 岡 孝 一 君

3 番 下 牧 一 郎 君

4 番 下 道 恵 子 君

5 番 山 田 安 信 君

6 番 笹 山 晃 一 君

7 番 帰 山 寿 章 君

8 番 伊 東 由 起 恵 君

9 番 山 崎 利 昭 君

10 番 梅 林 厚 子 君

3. 説明のため出席した者

管 理 者 水 上 実 喜 夫 君

副 管 理 者 石 山 志 保 君

参 事 小 沢 英 治 君

参 事 嶋 田 敏 文 君

奥越青少年愛護
センター所長

油 谷 泉 君

会計管理者

山 田 安 泰 君

参 与

谷 内 英 之 君

参 与

吉 田 克 弥 君

事 務 局 長

藤 澤 和 朝 君

事務局次長

森 下 満 君

4. 書 記

書 記 長

寶 珍 伸 一 郎

書記長補佐

椿 山 浩 章

書 記

藤 井 美 帆

書 記

山 田 知 宏

議事

(午前10時00分 開会)

○議長（梅林厚子君）

これより、令和7年3月第136回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本会議を開きます。

この際、諸般の報告をいたします。

去る2月21日に、廣瀬浩司議員から、本組合議会議員の辞職願が提出され、これを同日付で許可いたしました。

新たに、大野市議会から伊東由起恵議員が大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員に就任されましたので、ただ今から、ご紹介申し上げます。

伊東由起恵議員、ご起立願います。

以上で、ご紹介を終わります。

この際、議事の進行上、新たに当組合議会議員となられました議員の仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただ今、ご着席の議席を指定いたします。

次に、議会運営委員として、伊東由起恵議員が就任され、先刻開催された議会運営委員会において互選の結果、副委員長に伊東由起恵議員が選任された旨、申出がありましたので、併せて報告いたしておきます。

以上で、諸般の報告を終わります。

これより日程に入ります。

日程第1「議席の指定」を行います。

このたび、新たに当組合議会議員となられました議員の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、8番、伊東由起恵議員を指定いたします。

伊東議員は名札を起こしてください。

次に、日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、3番、下牧一郎議員、8番、伊東由起恵議員の両名を指名いたします。

次に、日程第3「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日1日とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

次に、日程第4、

議案第2号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第3号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第4号 令和6年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）

議案第5号 福井県市町総合事務組合規約の一部変更について

以上4件を、一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

水上管理者。

（水上実喜夫 管理者 登壇）

○管理者（水上実喜夫君）

おはようございます。

第136回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、最近の諸情勢や

本組合の主要な事業の取組状況について申し上げますとともに、提案いたしました各議案の概要について、ご説明申し上げます。

初めに、本定例会から大野市議会より、伊東由起恵議員が、新たに本広域行政事務組合議会議員として選出されました。

伊東議員におかれましては、本圏域発展のため、ご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

次に、この冬の雪について申し上げます。

今冬は、日本列島の上空に非常に強い寒気が流れ込み、長期にわたって対流したことで各地で大雪による影響が長引き、日本海側でも記録的な大雪となりました。

本圏域の市街地においても、積雪量が140センチメートルに到達する大雪に見舞われ、除排雪作業による事故や屋根雪下しの際の転落事故が発生いたしました。

お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた方々に対し、お見舞いを申し上げます。

先日13日から16日までの期間において、第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会が秋田県で開催され、大野高校3年生の細川裕志さんと勝山高校1年生の山内駿平さんがクロスカントリー競技少年男子リレーの部に出場し、福井県チーム8位入賞に貢献されました。

心からお祝いを申し上げますとともに、今後のさらなる活躍をご期待申し上げます。

それでは、本圏域組合の主要な事業の状況について申し上げます。

最初に、本圏域の重要課題であります、中部縦貫自動車道の整備促進について申し上げます。

懸案となっております開通時期につきましては、昨年の秋以降見直しが行われており、近々開催予定とお聞きしている中部縦貫自動

車道事業費等監理会議において見解が示されると伺っております。

今後も、工事の安全確保を前提に、一日も早い全線開通に向けて、関係機関に対し積極的に要望してまいりますので、議員各位のご支援とご協力をお願い申し上げます。

中部縦貫自動車道に接続する国道158号については、大野市内において先月16日に土砂崩れが発生し、片側交互通行となっておりますが、今月18日と19日にも土砂崩れが発生し、岐阜県との行き来ができない状況となっております。

物流や観光などに大きな影響が生じることから、早期の復旧をお願いしたいと考えております。

次に、本圏域の観光関連の状況について申し上げます。

北陸新幹線福井・敦賀開業から1年が経過いたしました。

J R西日本や福井県の発表によりますと、年末年始における金沢・福井間の新幹線利用者は、昨年の在来線特急利用者に比べ約4割増えており、また開業からの福井県への来訪者数は、約2割伸びているとのことであります。

本圏域内では冬の季節に入り、各地で多彩なイベントが開かれ、多くの市民や観光客でにぎわい、活気にあふれました。

1月25・26日には、大野の冬の風物詩「でっち羊かん」を一堂に集めて味を巡る「越前おおのでっち羊かんまつり」が、また先月22・23日には、奥越地方に春を呼ぶ祭りと言われています「勝山左義長まつり」が盛大に開催され、大勢の市民や観光客が祭りを楽しみ、大変なにぎわいを見せました。

主要観光施設への入込客数については、前年度と比較して約84万人、率にして約3割の増加となっております。

特に、県立恐竜博物館は1月末の時点で、平成12年の開館以来最高となる入館者111万人を突破し、今年度は最終的に年間120万人を見込んでいとお聞きしています。

今後も、北陸新幹線や中部縦貫自動車道といった高速交通網整備の効果がより高まるよう、関係機関や圏域内の観光事業者などとタイアップしながら、観光人口の増加につなげていく取組を行ってまいります。

それでは、本組合の主要な事業の取組状況について、ご説明を申し上げます。

初めに、ごみ処理の状況について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつにおける今年度先月末のごみ処理量は、15,666トンで、そのうち13,143トンを焼却処理し、1,875トンを再資源化しております。

昨年度同期に比べごみ処理量で1,177トン、再資源化量で242トン減少しております。

最終処分場エコバレーにおいては、雨水排除対策を行いながら安定した埋立てを行っております。

ビュークリーンおくえつの排出ガス、エコバレーの放流水の水質などについては、いずれも自主基準値を下回る良好な状況を維持しており、今後も安定した運転管理を行うとともに、環境保全に万全を期してまいります。

次に、各施設の整備について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつは、平成18年7月の稼働開始から17年が経過し、設備の劣化や経年的な機能の低下が予測されるため、令和5年度から3か年をかけ、基幹的設備改良工事を行い、施設の安全性、信頼性を向上させ、延命化を図るとともに、二酸化炭素排出量削減に取り組んでおります。

昨年12月には、2基ある焼却設備のうち、2系溶融炉の交換を終え、順調に運転稼働しております。

また、令和6年度分として計画しておりました全ての工事が無事完了し、先月末に工事検査を実施したところであります。

最終処分場エコバレーでは、埋立容量の変更申請で必要となる、生活環境影響調査を昨年6月に着手し、大気環境や水環境の調査を計画どおり実施いたしました。

来年度は、調査結果の取りまとめと環境に与える影響を分析いたします。

次に、介護認定審査と障害者介護給付市町村審査について申し上げます。

本年度は、先月末までの介護認定審査会における審査人数が2,642人となり、昨年度同期に比べ17人減少いたしました。

また、障害者介護給付市町村審査会においては、審査人数が145人となり、1人増加いたしました。

今後も国の認定基準に沿った公平・公正かつ適正な審査が行われるよう、審査会の円滑な運営に努めてまいります。

次に、青少年健全育成について申し上げます。

奥越青少年愛護センターにおいては、地域における青少年の非行防止や健全育成を図るため、141名の補導員が街頭補導による愛の一声運動を行っております。

今年度は、先月末時点で180人に声かけを行いました。

また、善行青少年表彰では、地域や人に役立つ、善い行いをした個人13人と20団体を先月に表彰し功績をたたえました。

今後とも、地域の皆様や関係機関などと連携を図りながら、青少年の健全育成に努めてまいります。

次に、広域観光の推進について申し上げます。

本組合は、奥越前観光連盟を中心に、勝山市・大野市と連携し、奥越前の魅力発信と観

光誘客を促進しております。

昨年10月12日から12月15日までを開催期間として実施いたしました「魅力発掘！大野・勝山スタンプラリー」では、たくさんのスタンプが取得され、奥越の観光施設や商業施設への周遊等が図られました。

なお、商品の抽選には、500件を超える多数の応募があり、当選者には奥越の名産品等をプレゼントいたしております。

今後も、様々な取組により、奥越前の魅力を伝え、圏域への観光誘客につなげてまいります。

九頭竜テラル高原推進協議会では、昨年11月から先月24日までの期間、京セラドーム大阪で開催された関西最大のウインタースポーツ用品の大規模販売会において、圏域内のスキー場や宿泊事業者等のPRを実施してまいりました。

期間中の来場者数は、約127,000人となり、多くの方々に本圏域内のスキー場等の情報を発信いたしました。

このほか、勝山・大野の小中学生に圏域内のスキー場で使用できる1日リフト券交換券を昨年12月に配布しており、今月16日までの使用期限で707人に利用いただきました。

今シーズンは雪に恵まれたこともあり、2月末の時点で圏域内のスキー場全体の見込み客数は、前年に比べ約7,000人多い状況となり、にぎわいを見せております。

今後も、より多くの方にスキー場に来ていただけるよう、引き続き中部縦貫自動車道の圏内延伸によるアクセス向上の周知と魅力発信を進めてまいります。

それでは、ただいま上程されました各議案の概要について、ご説明申し上げます。

まず、令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計当初予算については、30億8,912万7,000円を計上し、前年度当初予算に

比べ6億1,751万5,000円の減となっております。

また、令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計当初予算については、390万6,000円を計上し、前年度当初予算に比べ3,000円の減となっております。

そのほかの議案といたしましては、令和6年度一般会計補正予算の議案が1件、福井県市町総合事務組合理約の一部変更に関する議案が1件の合計4議案を提出しております。

各議案の内容につきましては、事務局長が説明いたしますので、慎重にご審議の上、妥当なご決議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（梅林厚子君）

藤澤事務局長。

（藤澤和朝 事務局長 登壇）

○事務局長（藤澤和朝君）

私からは、議案第2号と第3号の令和7年度各会計当初予算、議案第4号、令和6年度一般会計補正予算（第2号）、議案第5号、福井県市町総合事務組合理約の一部変更について、合わせて4議案について、ご説明申し上げます。

最初に、

議案第2号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算について、ご説明申し上げます。

本会計は、第1条で、歳出歳入予算の総額を、それぞれ30億8,912万7,000円と定めており、前年度当初予算と比較して、6億1,751万5,000円、16.7分の減となっております。

第2項の歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、2と3の第1表、歳入歳出予算にお示ししてあるとおりでございます。

歳出からご説明申し上げますので、3を

ご覧ください。

1 款、議会費においては、組合議会の運営に要する経費170万円を。

2 款、総務費においては、組合事務費や愛護センターの運営に関する経費、特別会計への繰出金、監査委員費など合わせて7,789万円を。

3 款、民生費においては、介護保険認定審査会と障害介護給付市町村審査会の運営に要する経費、合わせて1,681万1,000円を。

4 款、衛生費においては、清掃事務や廃棄物中間処理施設ビュークリーンおくえつと最終処分場エコバレーの管理運営経費や最終年度となります廃棄物処理施設基幹的設備改良工事などに要する経費、合わせて29億9,188万4,000円を。

5 款、公債費においては、一時借入金と組合債償還の利子合わせて34万2,000円をそれぞれ計上させていただいております。

次に、歳入について、ご説明申し上げますので、2 ㄱをご覧ください。

1 款、分担金及び負担金21億7,414万6,000円は、構成市の大野市・勝山市からの負担金で、前年度と比較しますと、6 億6,759万4,000円、23.5 ㄱの減となっております。

2 款、使用料及び手数料6,273万5,000円の主なものは、一般廃棄物等の持込み手数料でございます。

3 款、国庫支出金 8 億101万1,000円は、廃棄物処理施設基幹的設備改良工事に係る国庫補助金でございます。

4 款、県支出金33万8,000円は、愛護センター事業に要する県補助金でございます。

5 款、財産収入金126万2,000円は、ビュークリーンおくえつ基幹的設備改良工事で撤去する既設溶融炉などを金属スクラップとして売却する代金でございます。

8 款、諸収入4,963万3,000円の主なものは、

ペットボトルや古紙・金属類など、再資源化物の売却収入と派遣職員に係る人件費でございます。

議案の1 ㄱにお戻りいただきまして、第2条においては一時借入金として借入れができる最高額について、1 億5,000万円と定めております。

第3条においては、歳出予算の流用の範囲を定めており、各項に計上した給料・職員手当及び共済費に係る予算額に過不足が生じた場合には、同一款内で流用ができるものとしたしております。

次に、

議案第3号 令和7年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

について、ご説明申し上げます。

本会計は、第1条で歳入歳出予算の総額を、それぞれ390万6,000円と定めており、前年度当初予算と比較して3,000円の減となっております。

第2項の歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、2 ㄱと3 ㄱの第1表、歳入歳出予算にお示ししてあるとおりでございます。

歳出からご説明申し上げますので、3 ㄱをご覧ください。

主なものとしたしましては、2 款、ふるさと市町村圏振興事業費は、ふれあい広域圏交流事業と観光連盟補助事業に要する経費、合わせて388万4,000円を計上させていただいております。

次に、歳入をご説明申し上げますので、2 ㄱをご覧ください。

主なものとしたしまして、1 款、財産収入68万8,000円は、ふるさと市町村圏基金利子でございます。

2 款、繰入金321万7,000円は、一般会計か

らの繰入金でございます。

次に、

議案第4号 令和6年度大野・勝山地区広
域行政事務組合一般会計補正
予算（第2号）

について、ご説明申し上げます。

本会計においては、第1条で既定の歳入歳
出予算の総額から、それぞれ3,000万円を減
額し、補正後の総額を最終歳出予算それぞれ
37億6,132万2,000円とするものでござい
ます。

主な補正理由といたしましては、各事業費
の確定に伴う減額補正となっております。

第2項の歳入歳出予算の款項の区分及び当
該区分ごとの金額につきましては、2页第1
表、歳入歳出予算補正にお示ししてあると
おりでございます。

歳出からご説明申し上げますので、2頁を
ご覧ください。

1款、議会費は9万4,000円の減額を計上
しており、その主なものといたしましては、
議会費の行政視察経費において9万4,000円
を減額しております。

2款、総務費13万6,000円の減額を計上し
ており、その主なものといたしましては、総
務管理費の一般管理費の行政事務費において
13万4,000円を減額しております。

3款、民生費は106万5,000円の減額を計上
しており、社会福祉費の介護保険認定審査会
費において106万5,000円を減額しております。

4款、衛生費では、2,870万5,000円の減額
を計上しており、清掃総務費で26万5,000円、
塵芥処理費で2,844万円の減額となっております。

塵芥処理費の内訳といたしましては、ごみ
処理施設管理運営経費で1,262万7,000円、最
終処分場管理運営費で1,581万3,000円となっ
ております。

次に、歳入について、ご説明申し上げます。

1款、分担金及び負担金においては、大野
市・勝山市からの負担金3,400万円の減額。

8款、諸収入においては、再資源化物の売
却単価が上昇基調にあるため、再資源化物売
却代金400万円の増額をそれぞれ計上して
おります。

次に、

議案第5号 福井県市町総合事務組
合規約の一部改正について

ご説明申し上げます。

本案は、福井県市町総合事務組合におき
まして、構成団体の名称変更に伴う組合規約
の改正につきまして、地方自治法第286条に基
づく協議が必要となりましたので、同法第
290条の規定に基づき、議会の議決を求める
ものでございます。

私からの説明は、以上でございます。

○議長（梅林厚子君）

会議の途中でありますが、暫時休憩いたし
ます。

（午前10時26分 休憩）

（午前11時25分 再開）

○議長（梅林厚子君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより質疑並びに、日程第5「一般質問」
を併せて行います。

通告がございませんので、これにて質疑並
びに一般質問を終結いたします。

これより、議案第2号から議案第5号まで
の4件に対する討論に入ります。

討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第2号 令和7年度大野・勝山地区広
域行政事務組合一般会計予算

議案第3号 令和7年度大野・勝山地区広

域行政事務組合ふるさと市町村
圏振興事業特別会計予算

議案第4号 令和6年度大野・勝山地区広
域行政事務組合一般会計補正
予算（第2号）

議案第5号 福井県市町総合事務組合規約
の一部変更について

以上、4件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上、4件については、原案のとおり可決
することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号から議案第5号までの
4件は、原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第6、

議案第6号 大野・勝山地区広域行政事務
組合議会の個人情報の保護に
関する条例の一部改正につい
て

を議題といたします。

お諮りいたします。

本案については、会議規則37条第2項の規
定により、提案理由の説明を省略することに
いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案については、提案理由の説明
を省略することに決しました。

お諮りいたします。

本案については、質疑・討論を省略し、直
ちに採決いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議案第6号 大野・勝山地区広域行政事務
組合議会の個人情報の保護に
関する条例の一部改正につい
て

は、原案のとおり可決することにご異議あり
ませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第6号は、原案のとおり可決
されました。

この際、申し上げます。

地方自治法第100条第13項及び大野・勝山
地区広域行政事務組合議会会議規則第97条の
規定により、別紙「議員の派遣の件」のとおり
、議員を派遣したいと存じます。

お諮りいたします。

本議会は、別紙「議員の派遣の件」のとおり
、議員を派遣することにご異議ございませ
んか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、別紙「議員の派遣の件」のとおり、
議員を派遣することに決しました。

この際、お諮りいたします。

ただいま議決した議決事項について、諸般
の事情により変更する場合は、議長に一任願
いたいと存じますが、これにご異議ありませ
んか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

以上で、本定例会の付議事件は全て議了いたしました。

これをもちまして、令和 7 年 3 月第136回
大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会
を閉会いたします。

大変ご苦勞さまでございました。

(午前11時34分 閉会)